

あこう社協だより



南野中ホウ～ナイト



—敬老月間特集— 長寿の輝き	2P
在宅生活を支える社協の福祉サービス	6P
生活福祉資金貸付制度のご案内	7P
三世代交流事業	8P
まち発見! あこう福祉ニュース	9P
ちょっといい話 あこうのホツとな人 No.8	11P
社協ヘルパーの「ワンポイント介護」 No.6	12P

8月7日(日)、南野中地区において「三世代交流きもだめし」が行われ、78名が参加し、親睦を深めました。

暗闇の中、お寺まで歩く子どもたちを、オバケに変装したスタッフが、今か今かと待ち構えます。「キャー!」という悲鳴が地区内に響き渡ると、オバケは満足そうに巣穴へ帰っていきました。

蒸し暑い夜に、ゾクツとした寒さを味わう、夏の思い出の1ページになりました。

※南野中ではオバケ警報が出ています。ご注意ください。



— 敬老月間特集 —

長寿の輝き

多年にわたり社会に尽くしてきた
老人を敬愛し、長寿を祝う



9月1日(木)、社協では市内の百歳の方を訪問し、長寿のお祝いをしました。(対象者は、大正4年9月17日〜大正5年9月16日生まれの方)

今年度対象の14名(1名匿名)に、長寿のヒケツなどのお話をうかがいました。

その他にも、市内84歳の方404名に、橋寿のお祝いとして記念写真を贈呈します。(対象者は、昭和6年9月17日〜昭和7年9月16日生まれの方)

また、市内最高齢男性・女性、夫婦の方に、祝金の贈呈を行いました。

みなさん、いつまでもお元気で、長生きしてください。

海を眺めて、のんびりと過ごす

富田 操さん(加里屋：大正5年2月18日生まれ)

健康には人一倍気を付けてきた富田さん。食事はしっかりと食べ、レクリエーションで身体を動かしながら、のんびり過ごしています。「好物は、お寿司と甘いもの。ご飯の時間を毎日楽しみにしています。」と話していました。

家族が「ひとりで暮らしているのではなく、施設の人と話をすることが刺激になっているのか、とても明るくなったと思います。」と言うほど、たくさんお話をしています。

これからも、大好きな海を眺めながら、自分のペースで過ごしていきます。





好き嫌いなく、当たり前のことをしたい

小川 清子さん (加里屋：大正5年5月17日生まれ)

一人暮らしをしている小川さんですが、毎日自分で食事を作っています。30年来の付き合いになる井上律子さんに買い物に行ってもらい、毎日お宅を訪ねてもらいます。「心強い助っ人さんに来てもらえて幸せです。井上さんが来ることを、何よりも楽しみにしています。」と笑顔で話していました。

土いじりが好きで、庭にはケイトウの花がきれいに咲いていました。当たり前のことをして、毎日を楽しみに過ごしていることが長寿のヒケツです。

生者必滅 会者常離

永原 博史さん (加里屋：大正5年7月13日生まれ)

70歳まで『社会に貢献したい』と、周りへの気遣いを忘れず、仕事で突っ走ってきた永原さん。「長生きをしようとしてきたのではなく、やりたいことをやっていたら、気付けば百歳になっていました。」と話します。青春時代の6年間を満州で過ごし、芯が強かったという奥さまと結婚。夫婦で寄り添いながら、95歳まで生活しました。

「人と話すと、今まで知らなかった世間を知ることができる。」と、人と話す機会を大切に、思い残すことなく、これからも生きていきます。



なんでも食べます！感謝を忘れず

守岡 しづゑさん (上飯屋北：大正5年6月29日生まれ)

95歳まで茶道を教え、家族全員に「素直で意志が強い」と言われる守岡さんは、『好き嫌いなく何でも食べること』が長寿のヒケツだと話します。100歳になった今でも3食欠かさず食べ、みかんやスイカなどのフルーツが好物で、野菜は家で栽培したものを食べています。

孫が訪れると優しい表情をされる守岡さん。「自分たちにできることをしてあげたい」と話す、温かい家族にしっかり支えられて生活しています。

心には、いつも歌がある

山形 コセキさん (中広：大正4年12月17日生まれ)

「身体は“梅干し”になってしまったけれど、心はずっと“青梅”だよ。」と笑顔で話す山形さん。青梅娘の頃から、毎日欠かさず書いている日記には、山形さんの歴史がしっかりと書き込まれています。

ひとり暮らしをしていたこともあり、看護師や先生など、人と話す時間が大好きですが、今は毎週訪れる娘さんとの時間が、一番大切です。「心の中で、いつも懐かしい歌が流れています。三姉妹の誰よりも長生きしているので、他の2人の分も、長生きしたい。」と話していました。



自分でできることは続けたい！

若松 芳さん（大津：大正5年3月23日生まれ）

笑顔が絶えず、明るい性格の若松さん。花が大好きで、昔行っていた高齢者大学で作った紫陽花のちぎり絵を、家に飾っています。

近くに住む家族やヘルパーに手伝ってもらいながらひとり暮らしをし、好物の魚のお造りやうなぎを料理して食べています。「外に出るのが好きで、昔は公園でゲートボールやグラウンドゴルフもしてたんよ」と活発な一面もみせる若松さん。暑い日が続く中、地域の方々に支えられながら、自分でできることを一生懸命して、過ごしています。



よく動き、よく食べ、よく話す

香山 ツイさん（福浦：大正4年12月15日生まれ）

長年、大阪で織物の仕事をしていた香山さん。今も変わらず手先が器用で、塗り絵やちぎり絵などの作品を、楽しんで作っています。出来上がった力作は部屋に飾り、家族や施設の人に自慢することも忘れません。

毎日、ラジオ体操の後に食べるご飯は格別で、好き嫌いなく、毎食しっかり食べています。また、テレビを見ることも好きで、料理番組を見ながら、今日のご飯を心待ちにしています。

「これからも、施設にいる仲間と一緒に、楽しい生活を続けていきたい。」と笑顔で話していました。



粘り強さは、人100倍！

岩野 政之助さん（尾崎：大正5年9月5日生まれ）

何事にも興味を持ち、テレビや新聞を毎日欠かさず見ている岩野さんのもとには、孫や甥など、たくさん家族が訪れます。週2回程訪問してくれる娘さんについては、「身の回りのことをたくさんしてくれて、とても感謝しています。」と話していました。

72歳まで仕事を続けてきた持ち前の粘り強さで、毎日歯を食いしばってリハビリを続け、要介護度が5から3まで改善しました。これからも感謝を忘れず、ゆっくりと人生を歩いていきます。



アマリリスのように美しく輝く笑顔

二宮 紀子さん（坂越：大正4年11月15日生まれ）

「週刊誌を読むのが楽しみで、いつも手にしています。」と話す二宮さんの長寿のヒケツは、『嫌なことは、すぐに忘れること』です。

アマリリスの花がお気に入り、弱音は吐かず、いつも前向きに過ごしています。また、家族の顔を見ると安心するのが、ついつい話しこんでしまうマイペースな一面もあります。

そんな二宮さんを温かく見守る家族は、「これからも、年相応に元気に生活してもらいたい。そのためにも、私たちも負けずに頑張りたいです。」と話していました。





欲を出さず、健康に感謝

豆田 喜美恵さん（北野中：大正4年11月30日生まれ）

昔から、動くことが好きで、朝から晩まで動いていた豆田さん。百歳を迎えた今も「自分のことは、できるだけやりたい。」と、精力的に生活しています。謡曲を歌うのが趣味で、『竹生島』をお腹から声を出して歌い上げます。

食事もしっかりと食べ、寿司や餅が大好きです。「周りに家族がいることが、何より幸せです。新たにひ孫も生まれるので、会える日がとても楽しみです。」と話す目は、とても輝いています。家族は、「いつまでも長生きしてね。」と、優しく見守っています。

愛され上手な“小さいおばあちゃん”

小林 トシエさん（西有年：大正5年1月18日生まれ）

おおらかな人柄の小林さん。“小さいおばあちゃん”宛てに、孫やひ孫から掛ってくる電話が、毎回楽しみです。

涼しくなる夕方になると草抜きに出かけ、熱中しすぎて杖を忘れて帰ってきてしまうなど、いつも家族や近所の人を笑顔にしています。「休み休みしながらも、好きなことを好きなだけして、食べすぎるくらいご飯を美味しく食べられるのが、とても幸せです。」

「これからも転ばないように、元気で長生きしてね。」と願う家族とともに、一日一日を大切に生きていきます。



アナゴの握りは任せとき！

高野 フミ子さん（東有年：大正4年10月18日生まれ）

神戸での空襲の悲しみを乗り越え、亡きご主人とともに、人気の寿司屋『清琴楼(せいきんろう)』を営み、朝から晩まで働いてきた高野さん。「あの当時を思い出すと、言葉にならない。でも、『あんたの握った寿司が一番や』と言ってくれる人もいたので、主人と二人三脚で、子どもを育てながら頑張っただけで済みました。今は、ゆっくりできている時間をとても大切にしています。」と涙ながらに話していました。

これからも、好き嫌いなく何でも食べ、人と話をしながら、のんびりと過ごしていきます。

竹本 ヨシ子さん
(塩屋：大正5年6月28日生まれ)

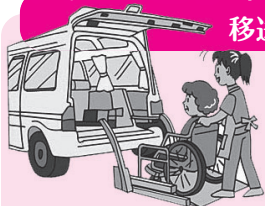


在宅生活を支える社協の福祉サービス



外出を手伝ってもらいたい

移送サービス事業



日常生活において車いすを必要とする障がい者や、要介護高齢者の外出(通院等)を援助します。

- 【対象者】常時車いすを利用している市民
※原則家族等の添乗者が必要
【利用料】1回 1,000円(往復)

みんなで気軽に集まりたい

ふれあい・いきいきサロン事業

地域の人たちが気軽に近くの集会所等に集まり、楽しく過ごす場を自分たちで企画し、運営していく活動を支援します。



福祉機器を借りたい

福祉用具貸与事業

身体の不自由な人や高齢者、病気やケガ等で日常生活に支障のある人に福祉機器の貸与を行います。

- 【貸与用具】車いす、電動ベッド、歩行器、ポータブルトイレ、シャワーチェア等
【利用料】無料(電動ベッドは自己負担あり)
※原則修理費用は自己負担

食事に困っている

給食サービス事業

他人との交流の少ないひとり暮らし老人等に、定期的に昼食弁当を配食し、安否確認を行います。

- 【対象者】ひとり暮らし老人(S.17.12.31生まで)
高齢者夫婦等(S.12.12.31生まで)
※同一自治会内に子どもがいる場合は対象外
【実施日】地区により、年8回~10回
【利用料】1食300円

介護のことを相談したい

介護保険事業・障がい者総合支援事業

◆介護支援センター

介護や支援が必要であると認定された方がその人らしい生活ができるように、ケアプランの作成をお手伝いします。



◆訪問介護事業所、居宅支援事業所

高齢者や障がい者の身体介護・生活援助等の身の回りの援助を行い、利用者の自立を支援するホームヘルパーを派遣します。

◆訪問入浴介護事業所

入浴車で自宅を訪問し、寝たきり等の方のベッドの横での入浴介護を行います。

◆小規模通所介護(デイサービス)

「ふれあいの家 わたしんち」

介護が必要な方が、自宅に近い環境で入浴・食事等の介護、生活等についての相談、機能訓練等を受けながら過ごすことができます。

介護特別食配食サービス

介護特別食を必要とする在宅の患者と介護者の介護負担軽減を目的に、管理栄養士指導のもと調理し、配食します。

- 【対象者】在宅での食事に特別な調理や配慮が必要な方
【実施日】週2回(月曜・木曜)の昼食
【利用料】1食450円 ※原則手渡し
【形状】刻み食・ミキサー食、おかゆ等
※調理・配達ボランティア募集中です



ご相談は…

赤穂市社会福祉協議会まで

TEL: 42-1397

FAX: 45-2444

生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金は、低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯などで、一時的に困窮している世帯に対し、その必要な費用の一部を貸し付けるとともに、民生委員児童委員や社会福祉協議会による相談支援を行うことによって、社会参加の促進を図る制度です。

対象者

① 低所得者世帯

資金の貸付にあわせて、必要な援助、指導を受けることにより、独立自活できると認められる世帯で、他からの融資を受けることが困難な低所得世帯（生活保護基準額の1.8倍程度の世帯）

② 障がい者世帯

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人のいる世帯

③ 高齢者世帯

日常生活で療養または介護を必要とする65歳以上の人がいる世帯

資金の種類		資金の用途	例
福祉資金	福祉費 (資金用途により貸付上限金額が異なる)	日常生活を送る上で、一時的に必要であると見込まれる経費	障がい者の通院・通所等に使用する自動車購入費用、住宅のバリアフリー化等の増築・改築など
	緊急小口資金 (上限10万円)	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合	失業保険や公的年金初回支給までの一時的な生活費など
教育支援資金	教育支援費 (高校3.5万円以内/月) (短大等6万円以内/月) (大学6.5万円以内/月)	低所得者世帯の人が、高等学校、大学などに就学するために必要な経費	進学時の毎月の学費、寮などの生活費
	就学支度費 (50万円以内)	低所得者世帯の人が、高等学校、大学などに入学するために必要な経費	入学時の入学金・教科書・制服代など
総合支援資金	生計中心者の再就職までの生活費 ※自立相談支援機関（赤穂市役所 社会福祉課）と要相談		離職後の生活再建にかかる費用など

利用される際の留意点

- 申請から貸付の可否決定までは、1カ月から1カ月半程度かかります。早目に相談してください。
(緊急小口資金をのぞく)
- 他の給付制度や貸付制度が利用できる場合、その制度を優先してください。
- 貸付には、原則連帯保証人が必要です。(一部例外あり)
- すでに購入・支払い済みの経費は、対象外です。また、納付期限までに審査が間に合わないと判断される場合も、対象外です。
- 申請・償還にあたり、民生委員児童委員による援助指導があります。
- 総合支援資金・緊急小口資金の一部については、自立相談支援機関（赤穂市役所 社会福祉課）が相談窓口です。

◎問い合わせ先

赤穂市社会福祉協議会 ☎42-1397
(総合支援資金について) 赤穂市役所 社会福祉課 ☎43-6807

～サロン紹介～ 茶屋会

8月6日(土)、サロンの開催日を、首をなが～くして待っていた人たちが待ちきれずに早めに集まり、『茶屋会』が参加者23名で開催されました。『茶屋会』の案内状には、毎回脳トレ問題がついており、参加者はその答えを考えて、サロンにやってきます。答え合わせから始まり、脳トレ問題や懐かしい歌をみんなで持ち寄り、大いに盛り上がりました。

『茶屋会』で最高齢の桶口久子さん、「毎回楽しくて楽しくて。何よりもみんなに会えるのが楽しみです。」とのこと。

「木津は範囲が広い地域ですが、近くの方は歩いて、離れている人は家族が送迎して参加しています。スタッフを決めたり、年間の予定を立てていないので、できることを、できる人がやっています」と代表の多田さんは話していました。

参加者の『こんなことをやってみたい』という声を大切に内容を決めていることが、参加者の楽しみにつながっているのかもしれません。



茶屋会

- 開催日：毎月第1土曜日 午前10時～正午
- 場 所：木津第一集会所

新たなふれあいの場で、子どもも大人も笑顔に！

三世代交流事業



社協では、核家族化や少子高齢化が進展する中で、子どもや親、祖父母と一緒にふれあい、世代を超えた交流により、地域で互いが支えあいの土壌づくりを行う三世代交流事業を支援しています。

宿題はみんなでやろう！ ～有年高齢者大学学生会～



8月22日(月)、有年公民館において、有年高齢者大学主催による「夏休みの宿題を通した三世代交流事業」が行われました。

夏休みの宿題、けん玉や輪投げなどを通じて、参加していた27名の三世代の皆さんが交流を深めました。また、昼食は全員で協力し、たこ焼きや焼きそばを作りました。

宿題を持ってきていた橋本そらくん(小1)は、「1年生で宿題をしているのは僕だけ。早く終わらせることができるように、頑張りたいです。」と話していました。

今回2回目となる事業ですが、代表の福本さんは、「3年一区切りと思っているので、来年も行いたい。」と意気込んでいます。

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況(8月1日～8月31日受付分)



●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
	匿 名	3,000	車椅子借用御礼
有年横尾	匿 名	100,000	福祉のために
	匿 名	100,000	亡夫満中陰志
坂 越	北濱 雅士	5,000	福祉のために
清 水 町	吉富 馨子	10,000	亡父ベッド借用御礼

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

賛助会費ありがとうございました(敬称略)

【個人】濱田 良子 隅野 裕一 西側 禎男 浜野 好正
匿名1名

【法人】中田第二歯科医院 (有)KOJI建設 赤穂労働者福祉協議会
赤穂タクシー(株) アトラス情報サービス(株) (有)和高住宅
ケアサポート 赤穂ハイツ 赤穂化成(株) 兵庫信用金庫

福祉の拠点をみんなで支えてください。

(法人会費：5,000円、個人会費：2,000円、一般会費：500円)

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかいご援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

一人ひとりが輝いて生きる



7月23日・30日、8月7日の3日間にわたり、市民福祉講座を開催しました。市民約100名の申し込みがあり、各回の講演から、現在の福祉課題、これからの福祉について考える機会となりました。

善意の車いす

8月2日、兵庫信用金庫様より、昨年に引き続いて車いす2台を寄贈していただきました。今回寄贈された車いすは、福祉用具貸与事業の備品として、市民のみなさんへ無料で貸し出しし、活用させていただきます。ありがとうございます。



“人と自然”にふれる旅

8月20日、ひとり親家庭ふれあい事業として、日帰りバス旅行を実施し、親子14組32名が参加しました。鳥や魚とふれあえる「ニフレル（大阪府）」と、昆虫や恐竜の展示がある「人と自然の博物館（三田市）」で、生き物とのふれあいを満喫しました。「私たちがだけではなかなか行けない場所に行けて、親子で大満足です。」と参加者は話していました。



まち発見!



あこう福祉ニュース



学びをこれらにつなげよう

8月1日・4日の2日間、「サマーボランティアスクール2016」を開催し、延べ52名が参加しました。今年は、1日目に車いすやアイマスクをしながら、実際に買い物に出かけ、2日目に障がい者スポーツ体験を行いました。普段あまりすることのない体験に、参加者は新たな視点を学ぶことができました。



あったらいいな♪地域の『憩いの場』

8月5日、「ふれあい・いきいきサロン作り方講座」を開催し、サロンを立ち上げようと考えている方、興味がある方など、22名が参加しました。サロン実践者からの活動紹介や、実践者を囲んでの情報交換を通じて、「気軽に・無理なく・楽しく・自由に」みんなが集まれる居場所づくりについて学びました。

兵庫県共同募金会会長 《表彰・感謝》

兵庫県共同募金会会長より、共同募金運動に顕著な功績がある方に表彰状並びに感謝状が贈呈されました。運動にご協力いただき、被表彰者の皆さんに感謝いたします。(敬称略)

《表彰》

(推進委員) 大野 重徳・久須 律子・亀井紀代子・桐谷 宙佳
(協力員) 矢野 喬司・牟禮 宗弘・寺井 秀光・永石 正勝・鎌田 正彰・光庵 豊一・真殿 澄江
高力 久枝・大西 則子・柳内 和代・千年屋正子・服部 洋子・溝口 将・松田 利一

《感謝》

(協力員) 金谷 芳紀・伊多 義典・中田 晴基・梅本 弘幸・小川 寛・大田 正明・三木 雅弘
大橋 博文・木本 学・溝田 泰司・森田 博義・松田 政喜・向濱 洋子・魚本美智子
鶴崎タエ子・守部 悦子・柏 日出男・水守 正己・高見 幸恵・山家 光代・松本 賢仁
井上 郁子・清水 輝代・稲田 啓子・山崎 賢一・山野 直正・山下真理子・森岡 啓二
濱田 雅司・辻本大二郎・馬場 三郎・三宅 伸治・和田 秀基・米谷 勝利・宮本 章子
山口みな子・久野 俊章・佐方 武彦・有田 祥子・菟場 洋子・三村 精治・中川 博
大黒 稔幸・古森 雄三・高本より子・原田 敏昭・柏木 多聞・小林 幸子

初級朗読講座

社協では、視覚障がい者の方を対象に、声のおたより(録音CD)で、地域の情報を提供しています。
主に広報や新聞、小説などを読んでお届けする『声のボランティア』。正しい発声法から、聞き取りやすい読み方など、朗読のキホンをじっくり学んでみましょう!

- ◆日 時 10月4日～平成29年3月7日
毎月第1・3火曜日
(12月は6日のみ、1月は第2・4火曜)
午後1時30分～3時30分《全10回》
- ◆場 所 総合福祉会館
- ◆対 象 市民 10名
- ◆講 師 赤穂朗読ボランティアグループ「来夢」
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切 9月27日(火)
- ◆申 込 先 社会福祉協議会(ボランティアセンター)
TEL: 42-1397

やさしい点字講座

点字は様々なところで活躍しています!
目にしたことはありますか?点字を学ぶと世界がもっと広がります!



- ◆日 時 10月6日(木)
午前10時～正午
- ◆場 所 総合福祉会館
- ◆対 象 市民 10名
- ◆講 師 点訳ボランティアグループ「赤穂点灯会」
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切 9月26日(月)
- ◆申 込 先 社会福祉協議会(ボランティアセンター)
TEL: 42-1397

防災士資格取得にかかる経費の一部を助成します



地域の防災リーダーとして、地域や職場における被害を最小限に抑える取り組みや、避難所の運営などの活動を行うことができる市民を養成し、地域防災力の向上を図ることを目的として、「防災士」資格取得にかかる経費の一部を助成します。

1. 助成対象経費 ・「平成28年度ひょうご防災リーダー講座」受講にかかるテキスト代
・防災士試験受験料(上記講座の最終日に試験があります)
・日本防災士機構への登録料(受験合格者の登録料)以上経費を対象に、1万円を上限に助成します。
2. 申請方法 「防災士資格取得事業助成金交付申請書」を社協に提出してください。
3. 申請期限 9月30日(金)
4. その他 「平成28年度ひょうご防災リーダー講座」の内容については、兵庫県のホームページをご覧ください。(http://www.fire-ac-hyogo.jp/leader/)

(在宅重度心身障がい者(児) 激励事業)

世界一のうずしおと季節の花をゆったり満喫!

沿路ぐるっと昔の旅

日頃外出の機会が少ない在宅重度心身障がい者(児)とその家族(介護者)のリフレッシュと、仲間との交流を深めることを目的として、バス旅行を企画しました!
バスはリフト付きなので、車いすの方も安心してご参加ください。

- 日 時 10月18日(火)
[午前8時出発、午後6時20分帰着予定]
- 行き先 うずしお観潮船、淡路夢舞台・国営明石海峡公園
- 募集人数 24名 ※新規申込者優先となります
- 対象者 在宅重度心身障がい者(児)(要介護者)とその家族(介護者)
※身体障害者手帳1・2級、または療育手帳Aの方
- 参加費 おひとり 2,500円
- その他 介助ボランティアも同行します。
申込時にご相談ください
- 申込方法 9月20日(火)から9月28日(水) 予約申込(電話可)
申込先 赤穂市社会福祉協議会 ☎42-1397

～あここのホッと人～

No. 8

8回目の今回は、子どもの自由な遊び場『プレーパーク赤穂』の代表を務める、岩崎さんにお話を聞きました。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 子どもが自由に遊んだり、自然に触れる場所や機会が少なくなってきました。ルールをなくし、子どもが自由に遊ぶことができる場所があればと思い、活動を始めました。なるべく『ダメ』をなくし、子どもの自由な発想を大切にしながら遊べる場所が、プレーパーク赤穂の特徴です。

Q. 活動をしていて嬉しかったことは？

A. 何よりも、参加してくれる子どものキラキラとした笑顔を見るのが喜びです。子どもだけではなく、大人も楽しむことができます。私一人ではできないことも、市や県、関西福祉大学の学生ともつながり、協力することで実現できていることに感謝しています。

Q. これからの目標は？

A. 気張らず、形を変えながら、長く続けられたらいいなと思います。今、プレーパークに遊びに来てくれる子どもたちが、将来ボランティアとして来てくれるようになったら、嬉しいなと思います。



プレーパーク赤穂代表
岩崎由美子さん



～プレーパーク赤穂～

日時：毎月第4日曜日
午後1時～4時※雨天中止
場所：城南緑地公園内遊戯広場
近辺雑木林
参加費は無料です。運動靴など、動きやすい服装で来てください。



◎末期がんを患った妻が、「もう二度と入院はしない。」と言った時、私はこの先どうなるのか、絶望した。病院に訪問看護ステーションを紹介され、毎日看護師さんが来てくれることになり、治療と助言をいただきながら、とうとうその日が来てしまった。看護師

「心をつなげる」と感じるものがあつたんだなあと思いました。
(T0835)

◎「ビデオ見に行こうか。」地域学習会に小2の娘を誘って参加しました。視覚障がいの方から見た社会の様子を描いたビデオと、「3人に1人の高齢社会」を迎えるにあたって、地域で支えあうというお話。娘には難しいかなと思いましたが、会の終わりに私のペンを取り、レジュームのメモ欄に書きました。「心をつなげる」と感じるものがあつたんだなあと思いました。
(T0835)

※送付先は、本紙12ページをご覧ください。
※作品は返却いたしません。
※応募用紙は社協窓口か社協ホームページからダウンロードできます。

『ちよつとらしい話』募集
日常のなかで、あなたにかげられた「やさしい言葉」や、思いがけない出来事などを募集しています。
(応募方法)
氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。200字程度にまとめてください。

「ビデオ見に行こうか。」地域学習会に小2の娘を誘って参加しました。視覚障がいの方から見た社会の様子を描いたビデオと、「3人に1人の高齢社会」を迎えるにあたって、地域で支えあうというお話。娘には難しいかなと思いましたが、会の終わりに私のペンを取り、レジュームのメモ欄に書きました。「心をつなげる」と感じるものがあつたんだなあと思いました。
(T0835)

のKさん、Yさん、Aさん。あなた方のおかげで、妻は安心して、自宅から天国へ行くことができました。本当にありがとうございました。私は、もう少しここに居させていたいただきます。よろしくお願ひ申し上げます。
(上向き男)

平成28年熊本地震義援金募集にご協力ありがとうございます。

今回の地震災害により、被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。兵庫県共同募金会赤穂市支部では平成28年4月18日より義援金の受付を行っております。現時点での受付状況をご報告いたします。

件数 個人7件、団体17件 その他街頭募金、募金箱など
金額 780,189円 (8月31日現在)

義援金は、中央共同募金会を通して、被災された方々へお届けしています。引き続き、皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

心配ごと相談所のご案内
(9月14日～10月12日まで)

【一般相談】 9月14日(水) 9月28日(水)
10月5日(水) 10月12日(水)
【弁護士相談】 (要予約) 9月21日(水)
【カウンセラーによるこころの相談】 (要予約)
9月28日(水) 10月5日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

社協ヘルパーの ワンポイント介護 No.6

＊今回のテーマ＊

“飲み込みにくい人の食事”

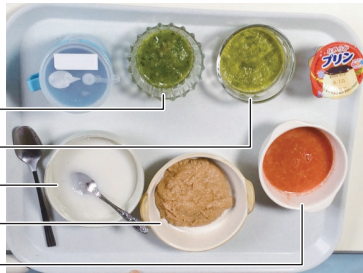
～お家での介護、
困っていませんか？～

飲み込みにくくなると誤嚥性肺炎や窒息だけでなく脱水や低栄養など栄養面でも命の危険にさらされます。
①安全に食べられる献立に変える(食品形態を変える)②食べる姿勢や介助方法を変える③口腔ケアをしっかりする④食べる機能訓練を行うなどして、本人の状態に応じ少しでも「安全に食べられる」ように考えていくことが重要です。

今回は、社協ヘルパーが訪問し実際に調理させていただいているメニューの一例をご紹介します。

本日のメニュー

- きゅうり酢の物
- ピーマンお浸し
- おかゆ
- オムレツ
- トマトのポターージュ



《オムレツ》



ミルミキサーにかけたオムレツにトマトジュースを少量ずつ足し、滑らかになるまで再度ミキサーにかけました。

《きゅうりの酢の物》



すりおろしたキュウリで酢の物をつくり、とろみ調整剤をいれてとろみをつけました。

【安全に食べられる献立に変えるポイント】

- ・ミキサーやフードプロセッサー、すり鉢などを利用して食材をペースト状にする。
- ・必要に応じて市販のとろみ調整剤や片栗粉で「とろみ」をつける。
(片栗粉を使用する場合、熱を加えなければとろみが出ず、冷めるととろみが弱まります)
- ・食材によって粘度が違います。一度ミキサーにかかった状態を確認してとろみをつけてください。
- ・「ばさついて美味しくない」場合は、だし汁・ジュースなどの水分や適量の油分、とろみ剤と一緒にミキサー等にかけると滑らかになります。

■ 編集後記 ■

まだまだ暑い日が続いておりますがみなさんいかがお過ごしですか？

社協では 8 月 20 日に、ひとり親家庭を対象としたふれあいバスツアーを開催し、大阪のニフレと三田の人と自然の博物館へ行ってきました☆32 名の親子の参加があり、とても楽しい 1 日を過ごすことができました♪

また、この夏はリオオリンピックが開催され、とても盛り上がりました☆4 年に 1 度しかないこの大会も、次はいよいよ東京での開催ですね!! せっかくの機会ですので、生の試合を見てみたいものですね (^^)

ご意見・問い合わせは

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会
〒678-0232 赤穂市中広267番地

電話 0791-42-1397
FAX 0791-45-2444

赤穂社会福祉協議会 検索

E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp